

太陽と月のカレンダー

※日の出・日の入りは八王子での時刻です。

日付 (曜日)	1 (月)	2 (火)	3 (水)	4 (木)	5 (金)	6 (土)	7 (日)	8 (月)	9 (火)	10 (水)
日の出 日の入 月の形 ▼情報 天文現象 暦(こよみ)	06:02 16:50	06:03 16:49	06:04 16:48	06:05 16:47	06:06 16:46 新月	06:07 16:45	06:08 16:44 立冬 (太陽の黄経が 225°になる) 夕方の西の空で細 い月と金星が接近	06:09 16:43 夕方の西の空で 細い月と金星が 大接近 昼間、金星食が 起こる(※)	06:10 16:42 夕方の西の空 で細い月と金 星が接近	06:11 16:42 月と土星が接 近
	11 (木) 06:12 16:41 上弦 月と木星が接 近	12 (金) 06:13 16:40 月と木星が接 近	13 (土) 06:14 16:39	14 (日) 06:15 16:39 ★生解説プラ ネタリウム 「秋の星空散 歩」	15 (月) 06:16 16:38	16 (火) 06:17 16:37	17 (水) 06:18 16:37	18 (木) 06:19 16:36 しし座流星群 が極大(条件 は悪い)	19 (金) 06:20 16:36 満月 部分月食	20 (土) 06:21 16:35
	22 (月) 06:23 16:34 小雪 (太陽の黄経 が240°にな る)	23 (火) 06:24 16:34 勤労感謝の日	24 (水) 06:25 16:33	25 (木) 06:26 16:33	26 (金) 06:27 16:33 下弦	27 (土) 06:28 16:33	28 (日) 06:29 16:32 ★全編生解説 プラネタリウ ム	29 (月) 06:30 16:32	30 (火) 06:30 16:32	※11/8、月が金星の手前を通ること で、金星を隠す金星食(きんせいしょく) が起こる。日本の広い範囲で金星 食が起こるのは約9年ぶり。13時46 分頃(東京)、細い月が金星を隠し始 める。日中なので肉眼で見るとは難 しく、双眼鏡や望遠鏡での観察とな るが、観察する場合には太陽を絶対 に見ないように(失明のおそれがあるた め)、十分な注意が必要。



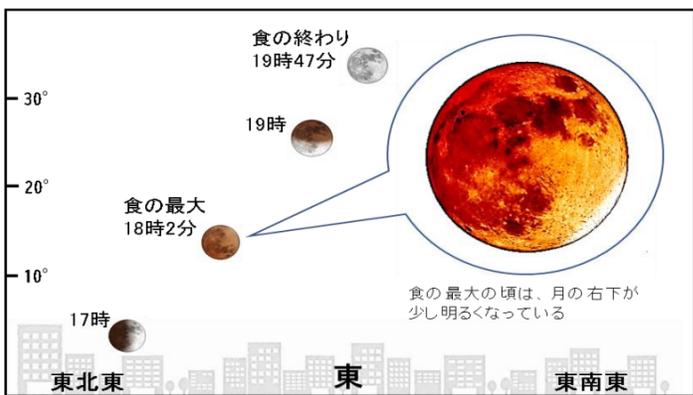
二十四節気とは、太陰暦(月のみちかけの周期を1か月とする暦法。旧暦。)を使用していた時代は暦と季節が少しずれるので、季節とずれない目印として考え出されました。春分や夏至などを基準に1年を24等分し、区切りの日に名前をつけたものです。現在でも季節の節目に、これを示す言葉として使われています。

立冬(りっとう)・・・この日から立春の前日までが冬。日は短くなり時雨が降る季節。北国や高山からは初雪の知らせも届き、関東では空っ風が吹く頃。
小雪(しょうせつ)・・・陽射しは弱まり、冷え込みが厳しくなる季節。木々の葉は落ち、平地にも初雪が舞い始める頃。

11月19日に部分月食



11月19日は、日本全国で部分月食を見ることができます。
月食とは、太陽・地球・月が一直線に並び、月が地球の影に入る現象です。月の一部が影に入ると「部分月食」、全てが影に入ると「皆既月食」となります。今回の月食は月の直径の97.8%が影に入る部分月食で、月食の始まる時刻は16時18分です。ただ、東京ではこの時刻は月が地平線の下にあって見ることはできません。
東京で月が見え始めるのは16時29分頃から。そのため、今回の月食は東の空が開けた場所での観察がお勧めです。最も欠ける時刻は18時2分です。
今回は皆既月食になりませんが、月の大部分が影に入りますので、皆既月食のときのように、月の一部が赤銅色(しゃくどういろ)と呼ばれる赤黒い色に見えるかもしれません。



*皆既月食中、月は真っ暗にならず、赤銅色に見えます。これは、地球の大気の中を通った太陽の光が月の影の部分に照らすからです。ただし、毎回同じ色に見えるわけではありません。大きな火山噴火があった後は、その影響でしばしば皆既月食中の月が暗く黒っぽく見えるということがわかっています。



1991年に大噴火したフィリピンのピナツポ火山の火山灰の影響で、1993年6月4日に起こった皆既月食では、月はだいぶ暗く見えたらしいよ。

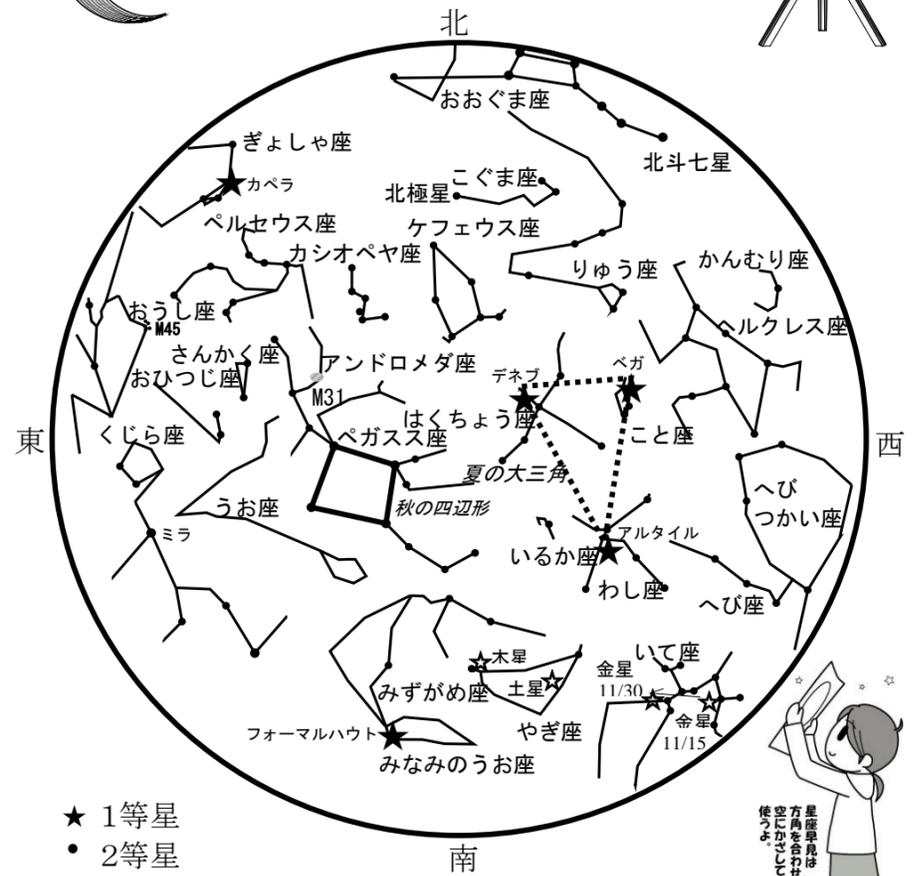


★かんたん星座早見★ 11月



みずがめ座

(月は描いてありません)



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- ☆ 惑星



星座早見は
方向を合わせて
空にかざして
使うよ。

11月1日午後8時00分頃 11月15日午後7時00分頃 11月30日午後6時00分頃

★プラネタリウムイベント情報！(詳しくはホームページ<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisetsu/003/p011705.html>をご覧ください。)

- ★生解説プラネタリウム「秋の星空散歩」・・・11月14日(日) 15:30~16:20 見ごろとなっている星や星座、天文現象などをたっぷりとお話します。
- ★全編生解説プラネタリウム・・・11月28日(日) 15:30~16:20 星空の解説とテーマ解説「金星」
- ★小学3年生理科学習番組「太陽の動きをしらべよう」・・・11/13(土) 10:30~11:15 太陽と影の動き等について学習します。
- ★小学6年生理科学習番組「月と太陽」・・・11/20(土)~12/18(土) 10:30~11:25 月の形や月と太陽の位置関係、月と太陽の表面について学習します。
- ★天文講座「部分月食(11月19日)」・・・11月6日(土) 10:30~11:20、15:30~16:20

※土日のプラネタリウムは事前予約制です。詳しくはホームページ等でご確認ください。